3年 国語 つたえる文章を書く

3年　　組

名前

1 仕事のくふうについて調べて、つたえる文章を書くことについて、①～④の（　）に当てはまる言葉を□からえらんで書きましょう。

①その仕事でどんな（　　）をしているのか、本で（　　）、じっさいに（　　）を見たり、（　　）いる人や家の人に聞いたりする。

②調べて分かったことを（　　）にとり、その中から自分が（　　）つたえたいことを（　　）。

③読む人が（　　）いることと知らないこと、（　　）だろうということを考える。

④読む人が分かりやすいように（　　）をあげたり、（　　）を分けたりして書く。

知って・読んだり・メモ・れい・様子・えらぶ
とくに・段落・くふう・はたらいて・知りたい

レン

ミオ

かりん

きんた

2 ①～⑤の符号とその名前、使う場面をそれぞれ線でつなぎましょう。

① ○	読点	①せつ明をおぎなうとき、②言い切りをせず、と中で止めるときに使う。
② 、	句点	文の中の意味の切れ目に使う。
③ ・	ダッシュ	文の終わりにつける。
④ 「」	かぎ	言葉をならべるときに使う。
⑤ ｜	中点	①会話、②書名・題名、③思ったこと、④他の文と分けたいときに使う。

3 ひらがなを漢字に直し、一つの漢字にして、（　）に書きましょう。

【れい】（林）　き　き

①（　）　だい　おんな	⑦（　）　ゆう　ゆう
②（　）　はね　しろ	⑧（　）　もん　ひ
③（　）　さと　おう	⑨（　）　め　き
④（　）　てら　ひ	⑩（　）　ひ　せい
⑤（　）　かたな　なな	⑪（　）　た　いと
⑥（　）　き　き	⑫（　）　かい　いと

⑥は「林」とちがう漢字だよ。

リク

やま　いし　もできた。

ゆい

小学館「みんなの教育技術」（https://kyoiku.sho.jp/）　イラスト／嵩瀬ひろし